

2012年3月期 第1四半期 決算参考データ

2011年7月29日

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

本資料に記載されている業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、経済情勢をはじめさまざまな要素により、これら業績見通しと異なる結果となりうることをご承知おきください。

2012年3月期第1四半期 業績(前年同期比)

主な増減要因

【売上高】

エンタープライズ・金融事業における製品ビジネスが増加。8四半期ぶりの増収。

【売上総利益】

売総率改善が寄与し、大幅増益。

【販売管理費】

人件費及び委託社員受入費が減少。

【営業利益・経常利益】

売上総利益・販売管理費の改善により増益。

【純利益】

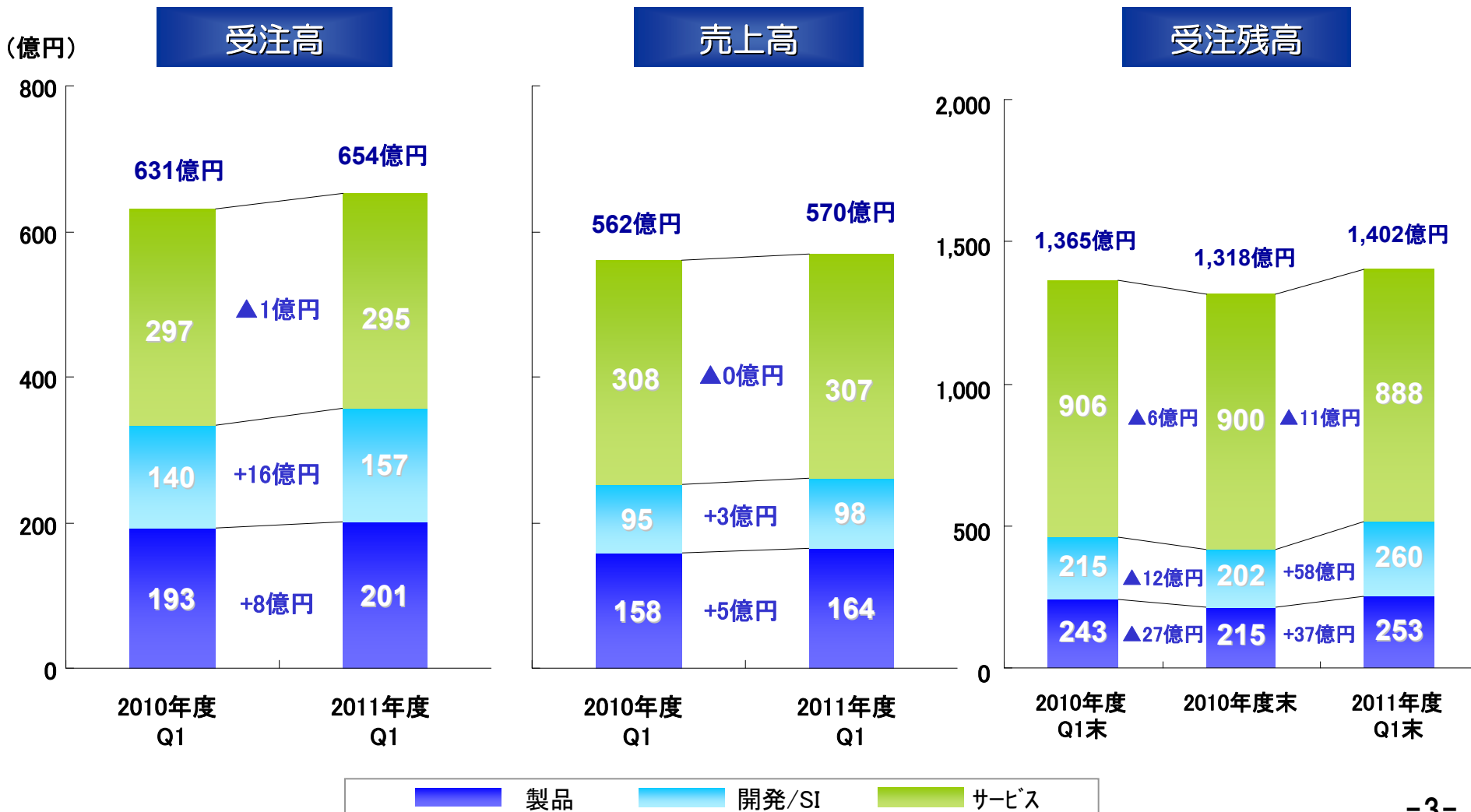
昨年度に特損計上した資産除去債務の反動もあり、大幅増益。

【受注高】

製品・開発ビジネスが伸長。

	2011年度 Q1		2010年度 Q1		前年同期比	
	実績		実績		差異(億円)	増減率
	金額(億円)	利益率	金額(億円)	利益率		
売上高	570	—	562	—	+8	+1.4%
売上総利益	153	26.9%	142	25.3%	+11	+8.2%
販売費及び一般管理費	▲ 134	—	▲ 138	—	+4	-3.0%
営業利益	19	3.5%	4	0.7%	+15	+394.1%
経常利益	20	3.5%	4	0.8%	+15	+341.6%
純利益	9	1.7%	▲ 4	-0.8%	+13	—
受注高	654	—	631	—	+22	+3.6%
受注残高	1,402	—	1,365	—	+37	+2.7%

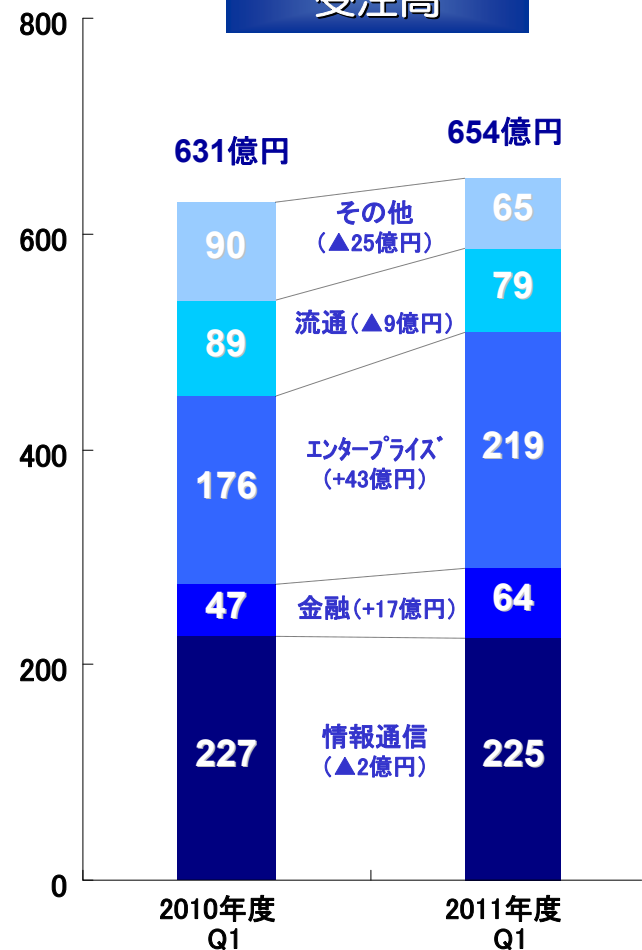
ビジネスモデル別(前年同期比)



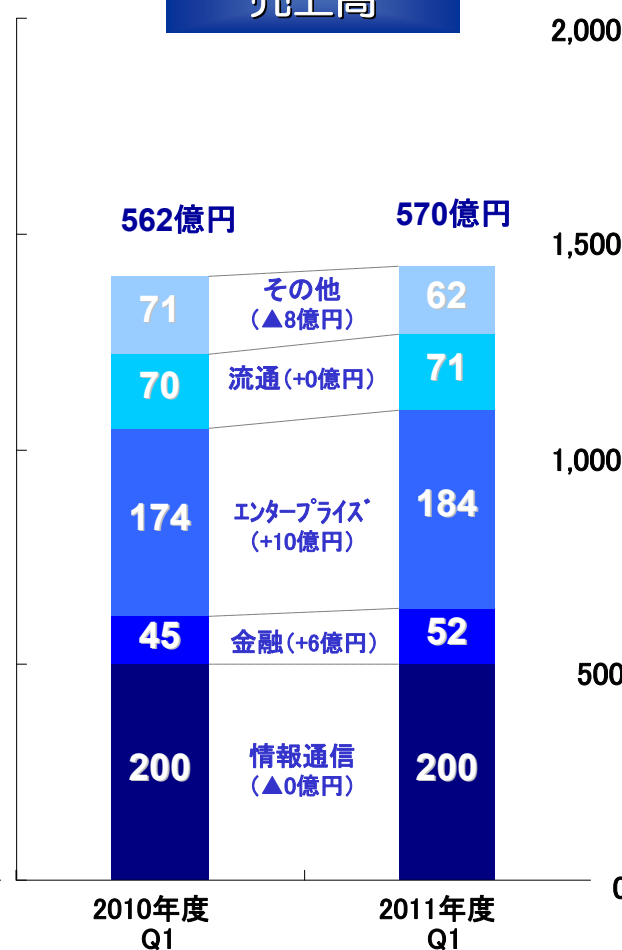
事業グループ別(前年同期比)

(億円)

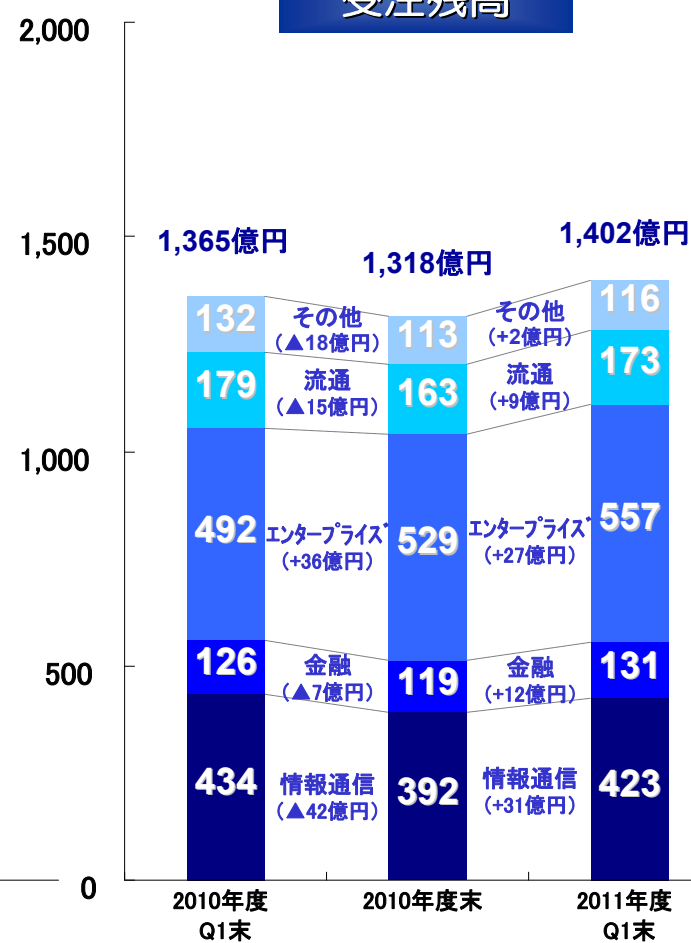
受注高



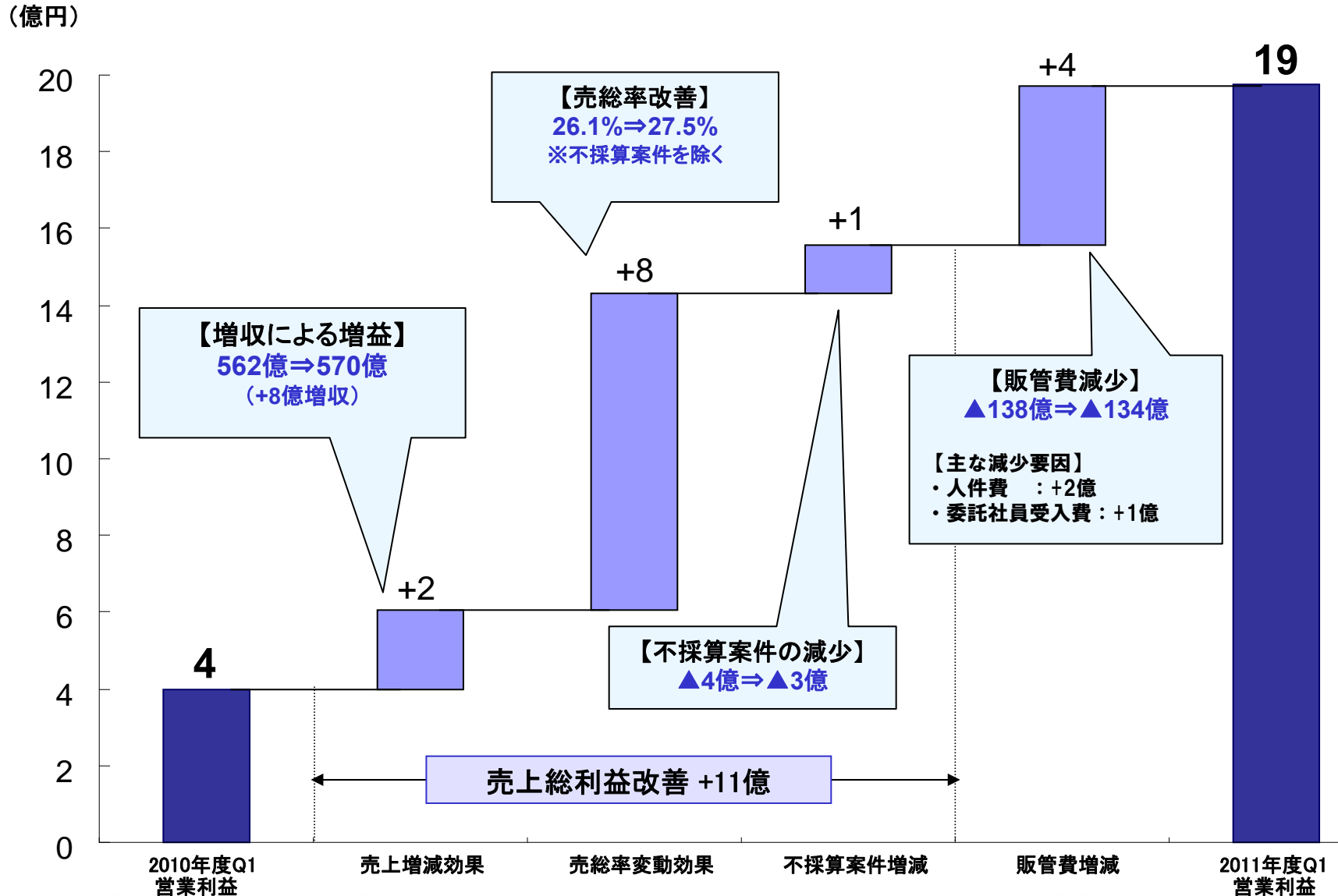
売上高



受注残高



営業利益増減要因(前年同期比)



CTC

Challenging Tomorrow's Changes